

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表: 令和8年1月9日

事業所: PARKくるむ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室スペースとの関係で適切であるか	○			遊ぶ場所の確保を別に設定している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			適切である。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		建物の段差はあるがスロープを設置して対応している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			朝礼(終礼)で目標の設定や振り返りを実施している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			事業所内会議で共有している。
	⑥	この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			法人のホームページ上で公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			法人内で順次行っている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			法人内の年間計画に則り実施、参加している。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			適宜面談を実施し、ニーズの把握を行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			法人内の放課後等デイサービス、児童発達支援共通のアセスメントシートを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			立案したものをチームで確認、修正し、プログラム作成を行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			五領域に応じたものや季節に応じたものを取り入れている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			個別支援計画に基づいて設定している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼(昼礼)で確認を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終礼または、翌日の朝礼で振り返りを行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			電子記録システムを活用している。児童発達支援管理責任者が確認し、家族にも共有している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1回実施している。
関係機関 や保護者 との連携	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			定期的にガイドラインの読み合わせを行ない、共通理解を図っている。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が参加している。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			適宜行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療ケア児の受け入れは行っていない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相談支援事業所、ご家族、事業所間で情報共有を行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要に応じて行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○		公共の場を利用した際に交流する機会がある。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			諫早市デイネットへ参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			電子記録システムで日々の様子を伝えたり、送迎時や必要に応じて直接やり取りを行っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		必要に応じて家庭訪問を行い、支援の相談、アドバイスを行っている。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時、変更があった時等に行っている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			必要に応じて面談を実施している。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者会を実施している。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情解決受付窓口、解決責任者を設定しており、必要に応じて対応している。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		電子記録システムを活用し、発信している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の取り扱いには同意を得ており、書類は鍵付き保管場所で保管している。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			運営推進会議を実施している。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			法人内でマニュアル作成を行っている。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			マニュアルを策定し、防火・防災訓練を行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			毎月、虐待に関する支援の振り返りを実施している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束等適正化委員会で決定し共有している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時、モニタリング会議の際に確認している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットをアプリで記録、共有している。更に事業所内会議で共有している。